



広報

なは

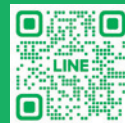
2024年(令和6年)
第881号 毎月1日発行

6月

市民の友

発行：那覇市 〒900-8585 那覇市泉崎1丁目1番1号 ☎(代表)867-0111 印刷：株式会社池宮商会 配布：那覇市シルバー人材センター

LINE友だち登録で
市からのお知らせが届く！



友だち登録は
こちらから▲



特集

Pray for Peace

—— 平和を願う ——

取材/秘書広報課
☎862・9942

子どもたちの笑顔あふれる
今、戦争は遠い国の話のよ
うに感じるかもしれない
が、ここ沖縄でも79年前に
住民を巻き込んだ激しい地
上戦が繰り広げられ、ま
ちは壊滅し、多くの尊い命が
奪われました。同じ過ちを
二度と繰り返さないため
に、一人ひとりが自分事と
して平和について考えて欲
しい。
当たり前の日常が当たり前
であり続けるようお願いを込
めて。



恒久平和を誓う

6月23日の慰霊の日には、沖縄戦で犠牲となった戦没者の方々を想うとともに、人類普遍の願いである恒久の平和を希求する大切な日です。

沖縄戦体験者のなかには、「語り部」として、悲惨な体験を語り継ぐ活動を行っている方々がいます。その思いをつなぎ、沖縄戦の実相や平和の尊さを次の世代へ伝えていくことが、これから生きる私たちの責務です。

本市では、戦後50年の節目の年に那覇市平和宣言を行うとともに、恒久平和のモニュメント「なぐやけ」を建立し、戦争の惨禍を決して忘れることなく、愚かな戦争を再び繰り返してはならないとの市民の強い決意を世界の人々に発信してきました。

戦後79年となる今年も、なお紛争の絶えない世界で、本市は、恒久平和への変わらぬ決意をさらに強くし、平和の尊さを受け継いでまいります。



那覇市長 知念 寛

那覇市の人口と世帯
※()内はうち外国人
2024(令和6)年4月末現在

総人口 313,795人(6,938人)
男 151,843人(3,553人) 女 161,952人(3,385人)
世帯数 160,044世帯(4,918世帯)
住民基本台帳人口の内訳(外国人)



Catalog Pocket

カタポケ iPhone / Android

無料
Free App



You can read this city newsletter in 10 languages.

FOREIGN
RESIDENTS
PORTAL

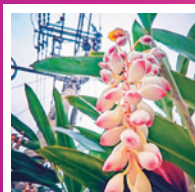


#なはとぴ

あなたが
見つけた

なは

募集中!



うちなーぐち あじくーたー

沖縄県沖縄語普及協議会 監修

【沖縄の肝心】

めち たから 命 どう 宝

【意味】命こそ宝。
自分の命も他人の命も大事にしよう。

生きぬき 築き上げた都市

那覇ーその戦後は
米軍のバリケードで囲まれた
焼野が原から出発した
はじめに
103人の市民が生きぬいてもどった
なつかしい壺屋のまちに
多くのいのちを失い
ふるさと那覇も消滅し
悲しみは深かったが
打ちふるう復興の鉄には力があふれ
みんなまなこを
しっかり前へ向け
踏み出した
生活と都市再建の一步を
それから
心のいしじを固く敷きつめ

平和通りをつくり
国際通りを開け
もう二度と失うことのない
那覇を築いてきた
ここにくるまでに50年
103人は31万人へとかわった
那覇ーそれは戦争をしない都市
那覇ーそれは市民の愛が守るまち
那覇ーそれは市民が主人公の都市
那覇ーそれは世界の都市を友とするまち

私たちは いま、ここに
市民の誇りと勇気により蘇った
都市・那覇を世界に宣言する

1995年・沖縄戦終結50年宣言
那覇市

モニュメント裏の碑文



特集

Pray for
Peace

平和を願う

若狭海浜公園内にある恒久平和のモニュメント なぐやけ



那覇市連合遺族会 会長
瑞慶山 良祐 さん

長い間、那覇市戦没者の慰霊祭は護国神社や市民会館で開かれていましたが、戦没者の名簿を奉納し悼む場所が必要との声をうけ、平成8年に恒久平和のモニュメント「なぐやけ」が建てられました。モニュメントのデザインは市内の中学生発案によるもので、沖縄の古語で「穏やか」「和やか」を意味する「なぐやけ」には、いつまでも平和でありますようにとの祈りが込められています。

30,728人の戦没者名簿が奉納された当モニュメント前では、犠牲になった人々の鎮魂と平和を祈念した那覇市戦没者追悼式(なぐやけの碑慰霊祭)が毎年行われており、まさに那覇市の平和の発信地とも言えます。

次の世代へ
平和をつなぐ

那覇市連合遺族会は、年一度の慰霊祭を主に活動していますが、旧盆供養や奉納名簿の虫干し、県内各地で行われる慰霊祭への出席なども行っています。

昨今の慰霊祭は、戦争体験者の減少や高齢化で参列者が少なくなり、次世代の認識も徐々に薄れてきているように感じます。それでも、沖縄戦で多くの命が犠牲になったことを風化させず後世に残すために、様々な策を練る必要があると思います。まずは、もっと多くの子どもたちに慰霊祭に参加して欲しいです。その子どもたちが、家族や友だちになぐやけの碑のことを話すだけでも平和が広がり、繋がっていくと思います。

今も世界では戦争が続いており、多くの犠牲者が出ています。79年前の沖縄戦も例外ではありません。今では、昔話のような遠い話になっている沖縄戦と世界の現状をつなげて考えることが大切です。そのためにも、次の世代を担う子どもたちに、平和の尊さと戦後の復興の大変さをアピールしていきたいです。

恒久平和のモニュメント
なぐやけ

激戦の痕跡

写真で綴るあの日と今

復興と平和の象徴

毎年10月に行われる那覇大綱挽は、那覇の街を壊滅させた「10・10空襲」からの復興と平和の象徴として開催されています。今では、県内外だけでなく様々な国から多くの人々が参加し、那覇の一大イベントとなっています。



那覇大綱挽(那覇市歴史博物館 提供)

① 平和通りの入り口付近(那覇市歴史博物館 提供)

② 廃材でつくられた公設市場(那覇市歴史博物館 提供)



牧志公設市場



平和通り商店街



平和通り入口

ゼロからの復興

戦後の混迷の中、露店や青空市から始まった商業復興の地。奇跡の1マイルと呼ばれる国際通りの脇に広がる「平和通り」の名称は、一般公募で決定しました。



10・10空襲と市街戦によって焼失した那覇(那覇市歴史博物館 提供)

1944年10月10日、6時40分の第一波から9時間にわたる波状的空襲が行われ、旧那覇市街の90%が消失しました。不意の空襲に打つ手はなく、市民は飛び交う焼夷弾や銃弾の雨を避け、黒煙と火の海の中を命からがら逃げのびるのがやっとでした。

広告

お持ちの**不動産**を弊社が**直接買取**致します!!



直接買取、だから安心!

✔ 早めに売却したい

✔ 調査から売却まですべてお任せしたい

✔ 周りに知られたくない

お支払い最短
5日

仲介手数料
不要

訳あり
物件
相談可

軍用地
も対応

査定無料! お問合わせはこちら



てるまさリース

那覇市泉崎1丁目12番15号

TEL.098-943-4355

平日9:00~17:00(土曜日・日曜日・祝日・年末年始はお休み)

スマホは



繁多川地域の戦跡(ガマ) 巡り

繁多川地域の戦跡(ガマ)を巡りながら、沖縄戦の証言を聴き、平和の大切さを学びます。

- 日** 6月8日(土) 9時～11時30分
※荒天の場合、6月16日(日)に順延
- 集合** 9時/繁多川公民館・図書館前広場
- 定** 先着20人程度 **講師** 柴田一郎氏、ほか
- 申** 6月5日(水)まで電話・窓口にて受付
- 服装・持ち物** 汚れてもいい服、滑りにくい靴
懐中電灯、帽子、飲み物
虫よけスプレー(推奨)

シキナグウヌガマ(識名宮洞窟)



通称「お宮ヌガマ」と言い、識名宮敷地内にあり、奥行き約7m、幅約10mの琉球石灰岩の自然洞窟。沖縄戦の時は地域住民や日本軍が使用した。

県庁警察部繁多川壕(シッポウジヌガマ)



自然壕である「シッポウジヌガマ」を一部拡張して構築された。ガマの入口は3か所、島田観果知事室や荒井退造警察部長室もあり、沖縄戦の時は100余名が避難していた。

問 繁多川図書館 ☎917-3455
繁多川公民館 ☎917-3448

平和朗読会 ～命どう宝～

慰霊の日特別企画として、「平和朗読・首里」の皆さんが戦争体験者の話を朗読し、平和と命の尊さを伝えます。また、特別パフォーマンスとして首里高校ダンス部が平和への想いをダンスで表現します。

- 日** 6月22日(土) 14時～16時
- 場** 首里公民館 1階ホール
- 対** 市在住・在勤・在学の人 **定** なし
- 費** 無料 **申** 不要
- 出演** 平和朗読・首里、首里高校ダンス部
アダルツリコーダーアンサンブル



平和朗読・首里

毎週金曜日、首里公民館で活動している皆さん。市内だけにとどまらず、色々な場所で平和と命の尊さを伝えていきます。

「刻～12万人の命をのせて～」首里高校ダンス部

県学校ダンスフェスティバルで最優秀賞を受賞した、沖縄戦がテーマのダンスです。高校生が発信する平和への想いを是非ご覧ください。



問 首里公民館 ☎917-3445



沖縄戦 摩文仁での壮絶な体験を語る ～平和のために今できること～

当時6歳。母と4歳・2歳の弟、0歳の妹と戦火を逃れ摩文仁の壕にたどりつく。しかし、「泣く子が入るな」と日本兵に銃を突きつけられる。母は、下の2人をどこかに連れ出し、3人だけ壕に入るが、弟妹はどこに……
現在は、亡き母に背中を押され、生き残った者の使命として、戦争体験を語り継ぐ。

- 1部** 講話 喜屋武 幸清氏
- 2部** 朗読 朗読を楽しむ会「マブニのアンマー おきなわの母」
合唱 那覇少年少女合唱団
- 展示** 平和関連絵本、戦争写真展
- 日** 6月9日(日) 14時～15時40分
- 場** 牧志駅前ほしぞら公民館ホール
- 対** 市在住・在勤・在学の人 **定** 先着50人
- 申** 6月6日(木)まで電話・窓口・オンラインにて受付
※当日空きがあれば入れます
- 問** 牧志駅前ほしぞら公民館 ☎917-3443



未来を築く ヒトたちへ

沖縄戦の戦災文化財から学ぶ 沖縄の歴史と平和への想い

戦前戦後の白黒写真に想いを馳せながら、長い歴史や独特の風土が育んできた沖縄の歴史や文化について学びます。沖縄戦の戦災を逃れた戦災文化財を中心に平和について考えます。

- 日** 6月22日(土) 10時～12時
- 場** 石嶺公民館 ホール **対** 市在住・在勤・在学の人
- 定** 先着30人 **費** 無料
- 講師** 崎原恭子氏(沖縄県立博物館・美術館 主任学芸員)
- 申** 6月3日(月)～定員に達するまで。電話・窓口にて受付(平日9時～17時)



間切図(町方・島尻西)



戦災を受けた文化財



金銅雲龍文簪

沖縄県立博物館・美術館 提供

問 石嶺公民館 ☎917-3447

平和パネル展

市立小中学校の児童生徒が平和への想いを記した葉(メッセージカード)で製作した平和の大樹を中心に、平和に関するパネル展を開催します。また、沖縄戦体験者証言映像の放映も行います。

- 日** 6月17日(月)～28日(金)
- 場** 本庁舎1階ロビー



問 平和交流・男女参画課 ☎861-5195

慰霊の日親子コンサート ～うたで繋げる未来の沖縄～

慰霊の日だからこそ、子どもたちに楽しんでも欲しい。子どもたちに「静かに!」なんて言わなくてもいい、そんな自由であたたかい気持ちになれるコンサートです。

- 日** 6月23日(日) 16時30分開演
- 場** パレット市民劇場(パレットくもじ9階)
- 費** 無料(要整理券)
※久場川児童館にて受付
- 出演** jimama、FUNKIST染谷西郷、YUICoda
ずっちーず、クロムレイリー、ふらむべるチーズ
首里高校ダンス部FLAME、イカ墨ROCK
- 司会** 幸田 悟



問 久場川児童館 ☎988-9448

60歳以上の那覇市民の皆さま

平日 13:30～16:00 の間で
個別説明会随時開催中!

シルバー人材センターの
会員になりませんか



庭の草取り・
庭木の
剪定等

家事援助
サービス
(掃除・洗濯・
食事づくり他)

子育て
支援
サービス

宛名・
賞状書き

派遣事業
(事務・受付・案内
調理補助 他)

公益社団法人
那覇市シルバー人材センター
〒900-0004
那覇市銘苅二丁目3番1号 なは市民協働プラザ3階

■お問合せはこちら
098-943-5658
FAX.098-943-5673
E-mail:naha@sjc.ne.jp

